

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第2部門第4区分
 【発行日】令和5年2月16日(2023.2.16)

【公開番号】特開2021-133574(P2021-133574A)
 【公開日】令和3年9月13日(2021.9.13)
 【年通号数】公開・登録公報2021-043
 【出願番号】特願2020-30490(P2020-30490)
 【国際特許分類】

B 4 1 J 2/01(2006.01)

10

【F I】

B 4 1 J 2/01 3 0 1

B 4 1 J 2/01 4 5 1

【手続補正書】

【提出日】令和5年2月8日(2023.2.8)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

20

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

インクを吐出する記録ヘッドと、
 前記記録ヘッドにインクを供給するインクタンクと、
 前記記録ヘッドと前記インクタンクを保持するキャリッジと、
前記キャリッジを固定するための固定部材と、
 前記キャリッジの所定方向における位置を検出するためのエンコーダと、
 前記キャリッジが前記所定方向における所定領域に位置することを検出するセンサと、
 を備え、
 前記固定部材が取り外された状態で、前記エンコーダおよび前記センサの検出情報に基づいて前記キャリッジを前記所定方向に移動させつつ、前記記録ヘッドからインクを吐出させて記録媒体に画像を記録するインクジェット記録装置であって、
前記所定領域に、前記インクタンクを交換可能とする、前記キャリッジの交換停止位置、および前記キャリッジを固定部材で固定する、前記キャリッジの固定位置、が配置される
ように構成されている、
 ことを特徴とするインクジェット記録装置。

30

【請求項2】

前記記録ヘッド、前記インクタンク、前記キャリッジ、前記エンコーダおよび前記センサを含む装置各部を収容するカバー、を備え、
 前記カバーは、前記所定領域に位置するキャリッジを外部に向けて開放する開口部を有し、前記開口部には開閉部材が取り付けられていることを特徴とする請求項1に記載のインクジェット記録装置。

40

【請求項3】

前記所定領域は、前記キャリッジの移動可能な範囲の少なくとも一方向の端部に配置されていることを特徴とする請求項1または請求項2に記載のインクジェット記録装置。

【請求項4】

前記記録ヘッドのメンテナンスを行うメンテナンス機構をさらに備え、
 前記メンテナンス機構が配置されている位置と、前記所定領域とが、前記キャリッジの前記所定方向における前記記録ヘッドの記録動作を行う移動範囲を挟んで互いに反対側に

50

位置するように配置されていることを特徴とする請求項 1 から請求項 3 のいずれか 1 項に記載のインクジェット記録装置。

【請求項 5】

前記記録ヘッドと前記インクタンクとは、一体化したカートリッジとして構成され、前記キャリッジに対して一体的に着脱可能である、ことを特徴とする請求項 1 から請求項 4 のいずれか 1 項に記載のインクジェット記録装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

10

【補正の内容】

【0010】

上記課題を解決するインクジェット記録装置の発明の一態様は、インクを吐出する記録ヘッドと、前記記録ヘッドにインクを供給するインクタンクと、前記記録ヘッドと前記インクタンクを保持するキャリッジと、前記キャリッジを固定するための固定部材と、前記キャリッジの所定方向における位置を検出するためのエンコーダと、前記キャリッジが前記所定方向における所定領域に位置することを検出するセンサと、を備え、前記固定部材が取り外された状態で、前記エンコーダおよび前記センサの検出情報に基づいて前記キャリッジを前記所定方向に移動させつつ、前記記録ヘッドからインクを吐出させて記録媒体に画像を記録するインクジェット記録装置であって、前記所定領域に、前記インクタンクを交換可能とする、前記キャリッジの交換停止位置、および前記キャリッジを固定部材で固定する、前記キャリッジの固定位置、が配置されるように構成されている、ことを特徴とするものである。

20

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0011】

本発明の一態様によれば、キャリッジの固定位置とインクタンクを取り付ける交換停止位置が、キャリッジの動作基準となる位置を決定する所定領域に設けられているので、セットアップの際に記録ヘッドやインクタンクを取り付けるためにキャリッジを移動させる必要がない。また、固定部材を外すことなく電源が投入されたとしても、キャリッジが移動を開始することもない。

30

40

50